ミッドサマー・ニュー・エナジー・カンファレンス　２００６
［トバイアス　チャネル］
クリムゾン・サークル　２００６年７月１５日　コロラド州、ブレッケンリッジにて

そしてこのように（And so it is）、親愛なるシャーンブラの皆さん、私たちはここに座って、ハープの音楽を、あなた方１人ひとりからやって来る　－　ハートの音楽を　－　ただ、聴いていたいくらいです。この山の頂上で、本当にたくさんのシャーンブラのエネルギーが動かされ、変容した、まさにこの部屋で、私たちは、再び、素晴らしいギャザリングを、しています。この部屋では、本当にたくさんの古い壁が取り壊されました。私たちがまさに、４つのシンプルな言葉について、初めて話した場所です。あなたもまた、神なのです、という。ここは、私たちが、７つの封印について話した場所です。世界中のシャーンブラたちと、多くのギャザリングと、ワークショップを行ってきた場所です。
私、トバイアスと、この週末のゲストである、クツミ、アダマス・セント・ジャーメイン、そしてクァン・イェンは、少々、笑わずにはいられません。カウルダーを、少々、からかわずにはいられません・・・　カウルダーは、今回は誰もやって来ないだろうと思っていました。（笑）　でも、どうでしょう　－　あなたは呼びかけに答えました。ここに来るという呼びかけに。あなたが直接、ここに来ていようと、あなた方のテクノロジーを使って参加していようと、あなたは、このとても重要なシャウドへの呼びかけに答えました。

これは、あなたのシャウドです。あなたの声です。あなたが人生で、あなたの教えのなかで、あなたのワークのなかで、どこにいるかを表しています。たった今、世界中のシャーンブラが、チャンネルを合わせて、このとても特別なシャウドに参加しています。これは、「クラリティ・シリーズ」の一部ではありません。「ティーチャー・シリーズ」の一部ではありません　－　これは、ひとつの体験です。思い出すこと、忘れることを、すべて同時にするのですが、あなたは、ここにいます。

私たちは少し、時間をとって、個人的なことをちょっと指摘しておきたいのですが、この部屋に座っている方々へ。ステージの左手に、それは、あなた方人間から見て右手になりますが、あなたが後ろ向きに座っていない限りは（笑）、美しい絵がかかっています。この絵は、ずっと昔に始まった旅を描写したものです　－　エネルギー的な刻印です。この、様々な色と形に描写された絵は、物語を伝えています。物語は、アトランティスの「ティエンの寺院」に始まりました。

そこが、シャーンブラが本当に始まった場所です。物事が変化し、移行していくのを知りつつ、人類の次なる局面へと、ともに進化していきたい、と私たちが願い、一緒になった場所です。私たちは一緒にワークしました。自分たち自身について、学びました。家族のエネルギーというのが、本当はどんなものなのかについて、学びました。エネルギーがどのように作用するかを、波動を、学びました。人類の可能性について学び、次の５０万年間に、いったい、どのような様々なシナリオが演じられるのかを学びました。

そして、シャーンブラの物語は、続きました。私たちはそれを、この絵に描写されているように、イェシュアの時代の直前に、拾い上げました。この絵では、大天使ラファエルが描かれています　－　背の高い方です。（笑）　若いトバイアスが描かれています・・・　ただ単に、皆さんがカウルダーとしてご存知の、私の代理で椅子に座って話している人だけではありません。若いトバイアスはまた、すべてのシャーンブラを表しています　－　あなたの旅を　－　怖れを体験し、困難を体験していくことを、自分がそれを選んでいることを知り、それが適切なことであり、自分の情熱であることを知りながら。ですから、それはあなたです。大天使ラファエルのそばを歩いている、若い人は。

さて、この絵に見られるように、とても意図的な目的から、人物には顔がありません。あなたを、あなたの隣に座っている人を、世界中のシャーンブラを表すことができるように。ラファエルですら、顔がありません。なぜなら、それは、あなたとともにワークしにやって来る存在たちを表しているからです　－　その存在はたくさんいます。私、トバイアス、セント・ジャーメイン、クツミ、クァン・イェン、さらに多くの存在が、やって来て、あなたとワークします。

それから、犬に気づいたかもしれません。犬は、私たちの親愛なるフレッド　－　今日、ステージの床に寝そべって、参加している、カウルダーとリンダの最愛のペット、最愛の友人　－　に似せて描かれています。ええ、彼は、私たちが話していくことについて、言いたいことはたくさんあるのですが、それは、彼が物理的にそれを体験したからです。それについて、すぐにシェアしたいと思います。

つまり、絵のなかのフレッドは　－　絵のなかの犬は　－　あなたが人生につれてきた仲間であり、とても多くのやり方であなたをサポートしている者です　－　あなたが気づくことすらないような形でサポートすることもあります。それはペットの時もありますし、愛する人の場合もあります。でも、この驚くべき旅で、

この世であなたが受けるサポートのことです。

アンソニーが描いたこの美しい絵のエネルギーを、少しの間、感じてみて下さい。皆さんは、この週末の間、彼に会うことになるでしょうが。それが伝えているエネルギーを、感じて下さい。それは、すべてのシャーンブラのためのものです。私たちは、ここで、カウルダーに特別なリクエストがあります。私たちがお願いしたいのは・・・　ああ、彼は、少々、異論を唱えようとしていますが・・・　この「新しいエネルギーの教師たちのためのグローバル・グループ（Global Affiliation of New Energy Teachers）」を表す美しいエネルギーの絵を、タホー湖にできる、新しいあなた方の施設に、教室の目立つ場所に掛けてほしいと思います。それで、ええ、そうです、私たちは、場所を選ぶのに、大いに関わってきましたが！（笑）　あなた方が大変な思いをしてきたことは申し訳ないと思いますが、シャーンブラが・・・　リーノーに行くという意図はまったくありませんでしたので！（爆笑）

ですから、私たちは、この絵がタホー湖のシャーンブラ・サービス・センターの教室に置かれるようにお願いしたいと思います　ー　カウルダーが異論を唱えているのは、彼が自腹を切って、この絵を手に入れたからです！（笑）　でも、親愛なるカウルダー、お金はただ、流れるものだということを、おそらく、あなたも、もっと良く理解し始めるでしょう。使って下さい。お金を使って下さい！　リンダもここで、少し、身を硬くしていますが・・・（爆笑）　それは、流れるものなのです。

ですから、シャーンブラの皆さん、私たちは再び、とても美しいエネルギーと、聖なるエネルギーのなか、この丘の頂上で、世界中のシャーンブラが参加する、素晴らしいカンファレンスに集っています。実際のメッセージに入る前に、現在の世界情勢について　ー　壁のことについて　ー　少々、指摘しておきたいと思います。

ガイアは、つまり、壁が好きではありません。彼女は、何とかして、壁を取り壊していきます。ガイアのエネルギーは、本来、オープンに、自由に流れるものです。国々を隔て、意識を隔て、人々を隔てる壁を持つものではありません。この壁が私のイスラエルの地に築かれ続ける限り、彼らが他の人たちを締め出そうとし続ける限りは、困難が続くでしょう。爆撃があるでしょう。暴動が、戦争の可能性があります。ですから、このステージで、シャーンブラのすべてのエネルギーとともに、この瞬間を使い、このような壁が　ー　自発的に　ー　崩れるようにお願いしたいと思います。そうすれば、取り壊す必要はないからです。

イスラエルと、パレスチナの地を隔てる壁は、現在、理由のない攻撃を引き起こしています。ええ、それは、種々多様な形で現れています。ある特定のグループが激高することで現れることもあります。でも、それはまた、ガイアが人類に対して、壁を築いてはならない、ことを理解してもらうために現れることもあります。

同じことが、朝鮮半島にも言えます。北朝鮮の地は、奇妙なことですが、レムリアのエネルギーを、レムリアの虐待のエネルギーを、悲しいレムリアのエネルギーを表しています。それは、注目を求めて、叫んでいます・・・　ご存知のように、幼い子供は、注目してもらうためには、何でもやりかねません　ー　何でも・・・　レムリアの古いエネルギーは、とても切り離されたように感じているからです。

それは、とても陰湿なやり方で出てきています。あちこちにロケットを発射して、脅しをかけています。けれども、壁は、崩れる必要があります。人々は、行ったり来たりできる必要があります。彼らは天使のオーダーの兄弟姉妹であり、離れ離れにすることはできません。韓国のエネルギーは、オールト（Ault）、あるいはアトランティスの時代の古い、美しいオーダーを表しています。私たちは、親愛なる韓国のシャーンブラたちにお願いしますが、ガイアがそこに関わることなく、そこに戦争が起こることなく、壁が倒壊するように、エネルギーを動かすようにしてもらいたいと思います。

それから、世界中に、意識の壁があります。アフリカでは、金と権力のある人たちと、それを持たない人たちを隔てる壁があります。金と権力を持つ人たちは、その壁から手を伸ばして、他の人たちから養われています。スピリットを持たず、創造性と情熱が取り除かれた状態に、弱い状態に彼らをとどめています。それもまた、壁です。それは必ずしも、物理的なものではないにしても、ガイアはそのような壁もまた、好きではありません。それらも、崩れる必要があります。

それから、世界中に広がっているのが　ー　宗教の間の壁があります。宗教は、自分たちの周囲に、守護の、防衛のための壁を張りめぐらしていますが、もう、そのようなものもまた、すべて、崩れる必要があります。

また、１人ひとりの内側にある壁は、身体、マインド、スピリット、そして、あらゆる側面が完全に統合するのを妨げてきました。もう、そのような壁は、ゆっくりと、穏やかに溶けてなくなる時です。なぜなら、内なる壁が掲げられたままでは、やって来てそれを揺り起こすのは、ガイアのエネルギーではなく　ー　あなた

自身の肉体のエネルギーであり、あなた自身の肉体の惑星が、揺り起こすことになるからです。あなたの身体は、意識の壁が好きではありませんから、病気をもって反応します。疲れたり、混乱することで反応します。

ですから、ここで、シャーンブラとともに集まり、あなたがあなたの壁を取り壊し始めると、それは、地球全体にある壁もまた、崩す助けになります。私がたった今、特に強調したいのは、イスラエルの地と、パレスチナの地です。都市や国を隔てる壁を築こうとすればするほど、あなたは問題を抱えることになります。これはシンプルなメッセージであり、家族間の問題に対する、極めてシンプルな解決策です。

さて、親愛なるシャーンブラの皆さん、皆で一緒に深呼吸をしましょう。私たちはこの３日間の間、いくつかの情報をカバーしていきます。私、トバイアスがプロセスを開始し、クツミがやって来て、それを支援し、セント・ジャーメインがやって来て、まだ残っている壁を破壊するでしょう。（笑）　私たちはくじを引きました。（さらに笑）　彼は、いちばん、良いのを創ったと言えるでしょう！

今後数日間の間、本当に、違う空間へ自分自身を行かせてあげるようにお願いしたいと思います。私たちがカバーしていく材料は、シンプルでありながら、パラドックスでもあります。それは、シンプルなものですが、謎でもあります。私たちは、あなたがすでに知っていながら、まったく知らないことについて、話していきます。あなたにクラリティを与えるものについて、私たちは話していきますが、それはまた、あなたを混乱させるものでもあります。私たちはあなたのマインドが喜んで受け入れることを話しますが、それはまた、マインドが拒絶することでもあります。私たちは、壁を取り壊すことに関係したことを話していきます。また、あなたの人生を変え、さらに、あなたに人生の新しい形態を与えることになることについて、話していきます。

ご存知のように、変化は、あなたの身体の、マインドの、スピリットのどんなシステムのバランスも圧倒しないように、穏やかに、ゆっくりとやって来ます。時に、あなた方のなかには、とても速く行きたがる人がいるのは、私たちも知っています。けれども、以前にシャーンブラに話したことがありますが、８〜９年前に、ごく少数のシャーンブラのグループで、シャーンブラの意識がどれだけ速く行けるかを、どれくらいで頓挫してしまうのかを試すことにボランティアした人たちがいました。

このグループは・・・　あなた方の誰も、このグループのなかにはいませんでした・・・　このグループは、とても、とても速く行きました。彼らは、試したかったのです。どれくらいでシステムが頓挫してしまい、どのように壊れてしまうかを試したかったのです。彼らは、シャーンブラの「衝突テスト用のダミー」でした。（爆笑）　このシャーンブラのグループは、進んで、惜しげなく、自らを捧げました。それは彼らの愛であり、地球にやって来る前に選択したことでした。彼らは、自分たちがこれをすることになるのを、知っていました。彼らは限界を試すために、とても、とても速く行きました。彼ら全員が、それ以降、亡くなっています。全員が私たち側に戻り、このグループはこの週末、ここにまた、ゲストとして来ています。彼らは時々、あなたがあまりにも速く進めようとする時に、あなたのペースを落としてくれます。

つまり、そこには絶え間ないバランスが生じています。身体とマインドとの、スピリットとのバランスです。それらは、常に互いのバランスをとっています。どれかひとつのバランスが崩れると、別のものもまた、バランスが乱れてしまい、すると、実に興味深い問題を抱えることになります。ですから、このグループは、あなたがとても速く行きたいと思う時に、力を貸すことがありますし、ええ、彼らはまた、あなたが行き詰まった時や、ぬかるみから押し出す助けをすることもあります。けれども、そこにはリズムがあることを、彼らは知っています。進みながらも、あなたのシステムの整合性のすべてを維持できるテンポやペースがあるのを、彼らは知っています。

私たちはこの週末、システムについて、話をしていきます。システムのバランスを取り戻すことについて、話していきます。この週末には他のチャネリングは行わないように、私たちはお願いしています。オアマや、通常、チャネリングをするクァン・イェンのような親愛なる存在たちのチャネルは私たちも大好きなのですが。マークとホワイト・イーグルのチャネリングも大好きです。大天使ミカエルや、ラファエルのチャネリングも大好きです。でも、この週末のために、私たちはとても特別なエネルギーを、皆さんとともに配置しました。この３つ以外には、どんなチャネリングも、このカンファレンスの一部として行われることはありません。

この週末に、ファシリテーション（施術）のセッションをする人たちにお願いします　－　良く聞いて下さい　－　この週末に、ファシリテーションのセッションをする人たちは誰でも、あなたがこれまで使ってきた手法を、使わないで下さい。ネックレスやビーズや、クリスタルのような、そういうものを取り出さないで下さい。どんな古い手法も使わないで下さい　－　これまでやっ

てきたようなことを。あなたが一緒に座る人たちとともに、「今」の瞬間に、十分に存在していて下さい。それは、ファシリテーションのセッションですら、ないでしょう。違うものになるでしょう。あなたは、ファシリテーターとして、「新しいエネルギー」の教師として、とても重要なことを学ぶでしょう。あなたがセッションでワークする人は、自分たち自身のことについて、とても深遠で、違うものを学ぶでしょう。ですから、あなたがファシリテーションをしてきたやり方を、手放して下さい。このシャウドに注意を払えば、なぜなのかが、はっきりと分かります。何をすれば良いのかが、はっきりと分かります。

ほとんどのカンファレンスやワークショップと違い、私たちはまた、このステージから、あるいはプライベートなものであっても、どんな種類の誘導瞑想も行わないようにお願いしています。すぐに、理解するでしょうが。私たちがお願いしたのは、感嘆符とともに強調しますが、この週末には、活性化（アクティヴェーション）は行われません。活性化するものなど、何もありません。活性化するものは何も。シャーンブラの皆さん、この３日間、そのすべてを手放すようにお願いします。私たちがここでやろうとしていることには、それはふさわしくないのです。

では・・・　深呼吸をしましょう。素晴らしいです。

あなたの、この地球上におけるあなたという「存在」の構成要素について、話しましょう。あなたは、身体から始まります。身体から始まります。それは最も　ー　何と言うか　ー　あなたが持つバランスでも、最も初歩的な部分です。それは、肉体の器です。身体という言葉は、文字通り、「樽」、あるいは「棺」を意味します。身体は、あなたが物質のなかで、３次元のなかで物事をさせてくれるものです。あなたの身体はまた　ー　何と言うか　ー　感情や苦痛のようなものを感じさせてくれる器です。それは、あなたが知覚装置を持てるようにしてくれます。それにより、味わうことができ、聞くことができて、自分の体験の内側に生きることが可能になり、自分の創造物の内側に生きるのを可能にしてくれます。あなたがただの天使の姿でいれば、身体のなかにいる時にできる範囲まで、自分の創造を体験するのは、とても困難です。

ですから、人類という、輝かしいものの建築家である　ー　あなたと、他の多くの天使の存在たちは　ー　この身体、というものをデザインしました。そうすることで、あなたが自分の創造したもののなかに生きることが可能になり、天使にはとても体験することができない形で、それを体験することが可能になるからです。それは、美しい器です。それは、あなたの旅において、とても重要な部分です。私たちは、以前に他のシャウドのなかで言ったことがありますが、自分の身体を拒絶したり、否定するのはだめです。そうすれば、それは反応します。遮断し始めて、病気を引き起こします。ある特定の不均衡が生み出され、この惑星に生きていくのが、さらに困難になります。ですから、あなたの身体は、最初の構成要素です。

それから、あなたのマインドがあります　ー　とても興味深いものです。天使たちは、マインドを持ちません。彼らは、脳を使いません。マインドは古いギリシャ語の、「mynd」に由来します。「mynd」という言葉は、文字通り、「世話をする」、「整理しておく」、「見守る」という意味があります。それは、マインドの機能でした　ー　身体のために、地球上でのあなたの体験のために、データを蓄えることです。情報を保持して、必要な時に、その情報をよみがえらせるのです。

マインドは、現在、とても重要な機能を果たしています。マインドは、あなたの情報を蓄えます。マインドはまた、実用的で、賢明な判断を下す手伝いもしますが、でも、これもまた、以前に私たちが何度も言ったように、マインドは、酷使されています。過度なストレスにさらされています。マインドはあまりにも多くの責任を与えられてきており、現在、どうすれば良いのか、分からなくなっています。学校では、現在、焦点の多くが、マインドに置かれ、脳に置かれています。たとえばIQのようなものに。それは、個人的な基盤だけではなく、意識の基盤にも、途方もない不均衡を引き起こしています。

マインドは、悪いものではありません。マインドは、エゴ（自我）がある場所ではありません。マインドはただ単に、あなたがこうしろ、と言うことをやろうとしているだけです。けれども、それは大きな負担がかかり、酷使されています。

それから、３番目の構成要素があります　ー　スピリットです。スピリットは、ラテン語で、「spirari」です・・・　カウルダーは、あまりラテン語が得意ではないので（トバイアスはくすくす、笑い、聴衆も笑っている）　チャネリングのチャレンジですね。（笑）　スピリットは、ラテン語で、文字通り、「呼吸」を意味します。呼吸、そういう意味です　ー　スピリットの呼吸です。

興味深いのは、スピリットというのは、おそらく、私たちが考えつくなかでも、最も誤解された言葉です。スピリットという概念には、様々な多くのものがあります。それが何なのか、何をするのか。人間は、彼らの様々な神や、神々を通じて、スピリットに、

人間的な価値観を与える傾向があります。とても人間的な人格を与えたり、あらゆるパワーを与えたりすることがよくあります。自分たちへの、また、人類への支配権を与える傾向があります。人間は、たくさんの様々な神を、神の代用を作り出しました。このスピリットという概念そのものに、とてもねじまがったものがありました。スピリットは単に、生命力であり、呼吸であり、原型です。「スピリット」と「呼吸」は、「誕生」を意味します。エネルギーの動きです。

スピリットはまた、あなた自身のすべての側面に関係しています。それが、完全な「存在」なのです。マインドは理解しようとします。「さて、それは、どういう意味なのか　―　完全な存在とは。」それは、あなたの真の自己や、ハイアー・セルフというようなものを、理解しようとします。それはすべて、こじつけです。そのすべては、もっと小さな場所から来ています。このスピリットという概念を、必死で理解しようとするマインドから来ています。

内側のどこかで、あなたは、スピリットというものがあるのを知っています。あなたの内側に、あなたの個人的な生命の力というのがあるのを、あなたはご存知です。あらゆるものの内側に、ひとつの生命の力、あるいはスピリットがあるのを、あなたは知っています。なかには、あなたの内側の生命力は、あなたにとって独特のものだということを、知っている人もいます。多くの人がいまだに、生命力というのは、ひとつの大きな、同質のエネルギーだと思っていますが、そうではありません。スピリットは、とても個人的なものです。スピリットは、実に、あなたのなかにあります。けれども、現在、人類の意識からは、スピリットはあまりにも誤解されています。あまりにも、ゆがめられています。

ですから、もう、その壁を本当に手放す時です。あなたには、スピリットが何なのか、についての理解がない、ということを理解するか、認める時です。少なくとも、完全な理解は。あなた自身について、まったく新しい見方を与えてくれるような理解は。スピリットの新しい理解は、あなたに自分自身と、今のあなたのすべての側面を見せてくれます。それらがどのように、ともに作用するのか、ともに遊ぶのか、そして今、それらが一緒になる時なのです。

さて、私たちは身体を持っています。マインドとスピリットを持っています。でも、そこには何かが欠けています。あなたはそれを知っていましたし、探してきましたし、強く求めてきましたし、再現しようとしてきました。それは、そこにはありませんでした。ある意味で、今までは、そこにあることは、かなわなかったのです。私たちは、７年間のディスカッションとシャウドを経てこなければなりませんでした。この欠けているピースについて話せるようになる地点に至るまでに、一連の扉を抜けてこなければなりませんでした。

少しの間、想像してみて下さい・・・　あなた方のほとんどが椅子に座っていますので。その椅子が、４本ではなく、３本の足しかないのを想像して下さい。どうなるでしょう？　ええ、あなたは、それに順応して、慣れるようになります。ひっくり返らないような座り方を習得します。身体の筋肉は、補おうとしますし、マインドのメカニズムは、あなたがきちんと、正しい位置に座っていられるモードに入ります。しばらくすると、あなたは、４本、足があったことすら、忘れてしまいます。すでに３本足の現実で、機能しているわけです。それでもなお、何かが欠けている、という潜在的な、途絶えることのない感覚が、常にそこにはあります。でもあなたは、その欠けたピースを上手に、埋め合わせてきたので、それを無視するか、そこにはなかったのだ、というフリをしてきたので、あなたの現実は、もう、３本足の現実なのです・・・悪気はないんですよ、フレッド。

さて、人間は、とても長い間、そのように機能してきました。つまり、アークのオーダーで、当初の計画が創られた時　―　これは、大天使たちのカウンシルのことです。アークのオーダーとは、天使が地球にやって来るときに使われた、原型のエネルギーのことです。私たちが「バイオ・サイコ」と呼ぶ、美しい性質の構築、デザインがありました。人類を形作ることになる、生物学的な、心理学的な性質です。このデザインには、４つの側面がありました。ここで私たちは、４の数に戻ります。なぜなら、４とは、バランスだからです。４は、バランスです。４はまた、二元性の二乗です。それは、「新しいエネルギー」です。

ですから、人類の「バイオ・サイコ」という性質の当初のデザインには、４つの側面がありました。つまり、身体、マインドもそうです。スピリット、あるいは生命エネルギーがありました。そして、もう１つの構成要素がありました　―　美しい構成要素で　―　「デイ・ウーン・ナスト（dei un gnost）」と呼ばれるものです。長い期間を経て、それは、単に「ナスト」と短縮されるようになりましたが、当初の発音は、「デイ・ウーン・ナスト」でした。

デイ・ウーン・ナストが、欠けているピースです。これを説明するのは、とても困難なことです。なぜなら、人間の表現や言語で説明しなければならないからです。マインドが何とか把握し、受け入れられるようなもので説明しなければならないわけです。けれども、たった今、ここにあなたが座っている間も、このシャウ

ドを聞いている間にも、それが欠けていたのを、あなたは知っています。デイ・ウーン・ナストは、あなたが失くしたピースでした。そのピースは、あなたが困難な状況に直面する時に、何度となく、あなたを苦しませてきたものです。その欠けているピースは、そこにはありませんでしたし、あなたは何とかしてそれをみつけようとしました。なぜ物事がこれほど辛く、困難なのか、と何度もあなたが疑問を持ったのは、このピースが原因です。なぜ、時にあなたは、このような、とどまることのない苦労を重ねるのでしょう。まるで、四つんばいになって、岩の間を越えていくかのように感じることがあります。

デイ・ウーン・ナストはまた、人間の存在における、情熱の核です。それは、４番目のピースです。それはスピリットではなく、マインドではありません。デイ・ウーン・ナストを説明する最善の方法は、それは、ノウイングネス（知っている状態）だということです。でも、マインドから来る、ノウイングネスではありません。それは創造性ですが、マインドから来る創造性ではありません。つまり、現在、あなた方のなかでアーティストやミュージシャンの人たちは、創造性を使っていますが、それは、サッカリンです。人工的なものです。マインドから創られたものです　ー　マインドには文字通り、創造的なエネルギーが流れ、実現化することを可能にする脳葉があります　ー　でもそれは、デイ・ウーン・ナストではありません。それは本当の　ー　いわゆる　ー　創造的な能力ではありません。

ですからこの欠けているピースは、ナストは・・・　ナストです。この欠けているピースは、創造的であり、ノウイングネスである構成要素、ピースです。それは直感でもありません。それは、非物理的な領域と、クリスタルの領域を、そのエネルギーを、その意識を、地上の領域へともたらす、橋渡しができるものです。身体、マインド、ナスト、そしてスピリットのバランスを使い、夢を素早く実現化する能力のことです。けれどもそのピースは、とても長い間、行方が分からなくなっていました。そしてもう、それが戻って来る時であり、ただし、違う形で戻って来るのです。私たちは戻って、古いナストを活性化したりはしません。どこに隠れていたにせよ、その深みまで行って、掘り起こしてみようとはしません。それは理由があって隠れていました。そして今、違う形で戻って来たがっています。

さて、あなたはこう聞くかもしれません。「では、ナストに何があったんだ？　椅子のその足はなぜ、取り去られたのか？」　それを理解するために、私たちはアトランティスのエネルギーに戻っていきます。あなたにその気持ちがあれば、ともに、オールトの時代へとさかのぼる旅をしましょう。

オールトは、アトランティスのもともとの名前です。オールトは、人類の２番目の時代でした。あなた方のほとんどの方はご存知ですが、レムリアが、最初の時代でした。レムリアは、天使の存在たちが、物質に入り始めた時代です。自分たちの天使のエネルギーを降ろして、肉体の姿をまとい、あなた方が今、３次元、あるいは肉体の現実と呼ぶものへ統合し始めた時代です。それが、人類の最初の時代でした。それから、オールトが、アトランティスがやって来ました。オールトは、とても長く　ー　何と言うか　ー　数十万年もの間、続きました。オールトは、私たちが真に、人間のアイデンティティそのものを発達させるようになった時代です。私たちは、肉体の現実にいるのが、より快適に感じられるようになっていました。けれどもなお、オールトでは、身体はあらゆる形やサイズ、形態を帯びていました。天使たちのなかには、とても小さな、ハエくらいのサイズの身体に転生する者もいました。大きなビルのサイズくらいの肉体に転生する者もいました。ですから、オールトでは、私たちはコミューン（生活共同体）を持ちたかったのです。標準化したかったのです。それは、欲求でした。選択でした。

さて、オールトでは・・・　ここにいるほとんどすべての人は、そこでとても多くの生涯を持ちました。それは、地球上の本当の故郷のようなものです。オールトでは、私たちは標準化しようと、同化させようとして、ワンネス（ひとつであること）を、私たちのエネルギーの違いを埋めるために画一性を創り出そうと、身体とマインドに取り組み始めました。肉体に多くのワークがなされました・・・　エネルギーを使い　ー　電気的なエネルギーではなく　ー　現在は存在しない種類のエネルギーを、波動のエネルギーを使い・・・　DNA に入って行き、身体を変え始めました。そうすれば、「存在」が転生する時に、違う種類のコーディングを携えるようになり、やがてはすべての身体が、比較的、標準化されることになるからです。

肉体になされたワークには、いわゆる、現在で言う手術のようなものもありましたが、ナイフを使った手術ではありませんでした。手術は、とても精密な種類の光のツールで、なされました。あなた方の今日のレーザーは、作りの粗い模倣品です　ー　とても作りの粗い模倣品です。このような光のツールを使い、身体を切り、移植し、変えて、配列し直すことで、生涯と生涯の間を待たずに、より共通の外見を実現するようになりました。

私は「共通の」と、「コミューン」という言葉に注意を促します。これは理解すべき重要なことです。というのは、あなた方の多くが　ー　コミューンを始めようとしましたが、通常、それはあま

りうまくいきませんでした。そこには理由があります・・・ そこには理由があります。まず第一に、それは、アトランティスの記憶を、そして、そこでうまくいかなかったことの数々の記憶をよみがえらせるからです。また、それだけではなく、この時代、人類の４番目の時代というのがあります。この時代は、あなたがコミューンを始めるようには意図されていません。

コミューンは ― 何と言うか ― そこに参加する人たちを養うビュッフェになりがちです。彼らは通常、とても高貴で、見事な理想と夢を持って始めますが、ありがちなのが、コミューンにいる人たちが、多くの場合、とても不適切な形で互いから養われ始めることです。私たちがコミューンの多くのエネルギーを見てみると、その多くが実に素晴らしく、クリアーな考えでスタートしながら、コミューンのなかに性的な不均衡が生じるようになります。それは、通常、うまくいきません、特に、シャーンブラにとっては。なぜでしょう？ なぜなら、内側に神を見出し、本当のあなたを思い出すことだからです ― まず、自分ひとりで。自分ひとりで。教師としての、あなた独自の能力を開発することなのです。あなたを理解することなのです。他人の意見に従わずに、あなたとともに生きることなのです。

ですから、オールトの時代には、身体に多くのワークがなされ、それは文字通り、DNA に織り込まれ、コード化されました。言っておきますが、この週末に私たちがしていくことは、ひとつには、そのような古いコード化を手放すことです。そうすれば、あなたの身体は、本当に純粋なエネルギーへと、純粋な本質へと戻ることができるからです。

あなた方のなかには、病気や疾患のようなものに、長い間、病気に悩まされてきた人がいます。あなたがアトランティスからのコード化を、携え続けているからで、それはたくさんの様々な形であなたのもとへやって来ます。それは、あなたのもとにとどまっている、アトランティスからの記憶です。あなたの家系を通じて、系図や血統を通じて流れてくることもありますが、それはあなたのもとへと、たどり着きます。時にシャーンブラの皆さん、このコード化は、あなたの身体を、もともと、デザインされたものとは違うものにしてしまうことがありました。このコード化は、カルマという形をとってやってくることもあり、身体をゆがめてしまいます。身体の特定の場所の活動を停止させます。本当のあなたではない顔の表情と、容貌を帯びるようにさせます。

ですから、この数日間で、この深遠なギャザリングから結果として出てくることのひとつが、あなたの身体に物理的な変化が出てくるというものです。まず、目から始まり、顔へと通り、身体の残りの部分へと移ります。一晩で起こるものではありません。鏡を見たあなたを、あまり怖がらせるつもりはありません。（笑）徐々に変化が始まるでしょう。なぜなら、私たちには、もう、そのような古いコード化は、必要ないからです。

でも、私たちが本当に話したいのは、オールトで、アトランティスで行われた、別の種類のコード化のことです。とりわけ、アトランティスの崩壊前の、あなた方の最後の数回の転生で行われたことです。マインドを標準化するためのワークが行われていました。ワークがなされたのは、それにより、すべての人間が、およそ同程度のマインドの能力を持てるようにするためでした。マインドが情報を蓄える能力を高めるためのワークが行われました。また、マインドが３次元の、物質的なレベルで知覚する能力を高めるための、聴力を改善することから、視力の改善、そのようなものすべてのワークが行われていました。光のツールを使った、マインドへのワークが行われました。

初期のワークは、素晴らしいものでした。当初のワークは、他の人たちのように精神的な能力を持たない人が、ほぼ、同じレベルでそのような能力を共有することを可能にするためでした。マインドの能力を高めるために、ワークが行われました。というのは、身体が、肉体の現実により適応するようになればなるほど、マインドもまた同様に、適応できる能力を高める必要があると感じられたからです。そこで、マインドを適応させ、標準化するための、とてもたくさんの実験が、数多くの研究がなされました。

この間、ずっと、スピリットの要素というのが、あまり理解されていなかったことを理解しておかなければなりません。当時、アトランティスの錬金術は、生命力エネルギーの源を見出そうとするものでしたが、あなたが今日、ご存知のスピリットは、今日知られている宗教は、アトランティスの意識にはありませんでした。神という理解は、概念はありませんでした。神を描写する言葉はありませんでした。錬金術、あるいは探究は、何が生命を引き起こすか、ということを発見するためのものでした。何が生命の燃料となり、活力を与えるのか？ 源とは何か？

さて、アトランティスではマインドに対して多くの研究がなされた一方で、生命の源、あるいはスピリットは、それもまた、マインドから来たものではないか、と感じる人が多くいました。そこで、研究が行われました。実験が、そして、マインド・コントロールという、エネルギーの、実に不適切な悪用があったのです。

当時のアトランティスでは、多くの人たちが、ここにいるあなた方の多くが、マインドにこのワークがなされるのを許してきまし

た。人工的な壁がおさまるのを、マインドのエネルギーの方向を変えるのを、マインドのある側面が閉鎖されるのを許しました。マインドに入っていったプログラミングがありました。それは、本質的に、マインドに催眠が施されるのを可能にしました。このマインド・コントロールのワークが行われる以前には、催眠は、適用することすら、できませんでした。このマインド・コントロール以前には、誰にも催眠術をかけることはできませんでした。そして、多くの存在たちの脳に、インプラント（埋めこみ）が埋めこまれました。

権力を持っていた人たちのなかには、このアイデアを本当に気に入った人たちがいました。なぜなら、それが、画一化と標準化をもたらすのが分かったからです。それはまた、速く行き過ぎる人と、ゆっくり行き過ぎる人が出るのを防ぎましたが、そのようなグループと、やがてはすべての人類が催眠をかけられ、コントロールされ、制限されることを可能にしたのです。

このアトランティスのインプラントは、とても多くの、たくさんの　―　あまりにも多くの　―　ものへ入って行き、ついには、これにより、インプラントを持たない人たちにまで、流れこんでいきました。このマインド・コントロールのインプラントは、実に強力だったため、それは実際、すべての意識へと浸透していきました。このような種類のマインド・コントロールや、脳の手術を施されていない人たちにすら、ついには、すべての人の意識へと、それはたどり着きました。そしてそれは、今日もいまだに存在しています。

マインドの画一化、マインドを方向づけて、催眠をかけ、制限し、コントロールする能力は、今日、今でも、存在しています。セント・ジャーメインは、シンクロタイズでそれについて話しました。マインドの嘘について話しました。あなたが自分自身に言い聞かせる嘘について、あなたの現実の風景に押しつけられた嘘について。理由はなぜかというと、このようなマインド・コントロールの実験が、アトランティスで行われ、ついには・・・　ついには、アトランティスの崩壊の主たる要因になったことです。それはでも、身動きがとれなくなりました。とどまってきました。

マインド・コントロールや、マインドの手術が大規模に行われたために、何度も、幾度もの生涯にわたって、いわゆる、知的障害者として、戻って来る人たちがいます。彼らがこの状態から決して抜け出せないのは、ワークが行われたためです。生涯と生涯の間にも、身体がないのに、彼らはマインドのなかにとどまります。彼らは、「地球に近い」領域に、グレーのアストラル領域にいて、機会があればいつでも、身体を手に入れて、転生して戻りますが、再び、心神喪失状態で戻るのです。自分のマインドを持たずに、また、スピリットのなかにも存在せず。

ですから、このようなアトランティスにおける実験の影響力は、とても強力でした。そういうわけで、私たちはクリムゾン・カウンシルとして、常にこう言ってきたのです。「アファメーション（肯定的なことを何度も自分に言い聞かせること）をしないで下さい。」　それは、マインド・コントロールのひとつの形です。それはマインドから来るものであり、マインドをコントロールし、あなたが持っている生来の創造者としての能力を、奪い去ります。私たちが「アファメーションはだめです」と言うことで、多くの　―　何と言うか　―　他のニューエイジの哲学に逆らっているのは私たちにも分かっています。それは、あなた自身のマインド・コントロールであり、それもまた、あまりうまく作用しません。

ヴィジュアライゼーション（視覚化）ですら、マインドから来る傾向があります。あなたがしているのは、古いアトランティス時代のマインドのインプラントをただ、再びもたらすことで、マインドで視覚化しているのです。このようなことをする時は、あなたは、自分自身を制限しています。催眠にかけています。自分に嘘をついています。私たちは皆、よく言ってきましたが、あなたが誰かとワークをする時は、どんな時も、それは、マインドをコントロールしようとすることではありません。制限を埋めこむことではありません。常に、オープンである、ということなのです。

当時のオールトで、マインド・コントロールのワークが　―　また、身体のコントロールが　―　行われたことにより、シャーンブラの皆さん、あなた方の多くの方に影響がありました。そしてあなたは、去りました。共同体を去りました。家族から、愛する者から、仲間や子供たちから離れ、何とか、私たちが今、「ティエンの寺院」と呼ぶ場所に、自分の居場所をみつけました。それが正しくないことを、あなたは知っていました。このようなコントロールや標準化は、もう、ふさわしくないことを知っていました。彼らは度を越していました。あまりにも大きなダメージを与えてしまい、かつては美しく、愛すべき地であったオールトが、アトランティスが、コントロールの場に、権力を悪用する場へと変わってしまいました。ですから、あなたは自分の安全な場所を離れ、共同体を離れ、何とか、「ティエンの寺院」へとたどり着いたのです。

「ティエンの寺院」では、これだけのマインド・コントロールと、身体のコントロール・ワークを元に戻そうとして、私たちは、ともにワークをしました。「ティエンの寺院」で、私たちは他の領

域へとシフトするのを可能にするエネルギーに取り組み、そのような領域で、あなたと、私たちすべてにかけられたコントロールをいくらか、解放しました。そして、ある程度まで、このうちのいくつかは、とてもうまくいきました。このような多次元の状態で、重要なことを発見しました。通常の３次元の現実からシフトし、出て行くと、この身体とマインドのコントロールを解放することができるようになり、個人として、天使の、神の存在として、進歩し、前進し続けることができるのを私たちは、発見しました。

けれども、そのエネルギーを、別の領域にあるその自由を、肉体へと、３次元の世界へ持ち帰るのは、とても困難だというのが分かりました。なぜなら、人類の意識があまりにも強力だったからです。アトランティスの意識は、私たちの現実へ、そのような種類の肉体と精神の自由を持ち帰るのを妨げてしまう、壁や障害物のようなものを備えていました。そこで、私たちは、とても長い間、ともに存在しました。変性意識の状態で、存在しました。私たちは、３次元の存在ではありませんでした。完全に４次元の存在でもありませんでした。私たち独自の次元を創り上げたのです。

当時の意識全体に何が起こっていたかというと、椅子の、この４本足の不均衡でした。天使のレベルでデザインされた、自己の４つの側面の不均衡でした。それがゆがめられていたのです。身体の画一化のために、マインドのコントロールと、実験のために。４番目の足は　―　ナストは　―　まさに消え失せようとしていました。もう、使われることがなくなったからです。それは、閉鎖されようとしていました。デイ・ウーン・ナストは、なくなりました。現実から、出て行きました。それがもう、使われなくなったのは、すべてがマインドに重きが置かれ、また、身体に焦点が絞られたからです。アトランティスでは、いわゆる、身体の美に、莫大な量のワークがなされました。肉体を完璧にしようとしました。自己陶酔的でしたが、それはまた・・・　ある意味で、肉体を完全に完璧にするというのは、ちょっとした楽しみでもありました。

でも、このすべてが行われている間、不均衡が、ナストを消滅させてしまいました。そこには多くの　―　何と言うか　―　あまりふさわしいとは言えない、アトランティスの指導者たちは、これが消滅するのを喜びました。なぜなら、ナストがなくなれば、人の個性もなくなるからです。ナストが消失し始めると、マインドがさらなるコントロールを獲得すると、創造する能力も、実現化の能力もまた、減少しました。創造が、とても困難になりました。それは奮闘になり、すぐに人々は、アトランティスの人間たちは、創造しようとすることをやめました。彼らは、ただ、従いました。言われたことに、求められたことに、ただ、従いました。独り立ちすることはなく、探求したり、創造することがなくなりました。ただ、従いました。長い眠りのようなものへ入って行きました。エネルギーにただ、従う、長い夢の状態へと入りました。そして、以来、それは続いています。

つまり、４番目の足がなくては、ナストが配置されていなければ、創造はとても、困難です。あらゆるものが、奮闘になります。あなたにはピースが欠けています。ナストを取り戻す時です。けれども、それは、あるとても興味深いジレンマをもたらします。パラドックスをもたらします。なぜなら、ナストはまた、大きな停止標識でもあるからです。重大な警告だからです。あなたはある意味で、それをもう、持たないように、プログラムされました。それは、「ノー」になりました。あなたが持つべきではないものになりました。

アトランティスの時代ですら、権力を蓄積して、支配権を獲得し始めた人たちは、ナストを悪へと変え、それを「闇」と呼びました。ええ、今日ですら、あなた方の教会は、それを存続させています。彼らは、本当には、ナストが何なのかは分かっていません。でも、それがほしくないことは、分かっています。人々に持ってほしくありません。なぜなら、それは人々に創造者としての能力を与えるからです。自由を与え、人類とスピリットとの橋渡しをするからです。人々に、独自の創造者としての能力を返してしまうからです。今日、権力の座についている人たちの多くが、教会や政府にいる人たちは、ナストが戻るのを怖れています。個人が、自分たちの完全なバランスを　―　身体、マインド、ナスト、スピリットのバランスを　―　取り戻すことになるからです。

ですから、それは、「ノー」になりました。否定的なものになりました。ナストという言葉自体を見て下さい。英語では、それは、「g-n-o-s-t」と綴られ、学派によっては、知識と智慧を意味します。ナストはまた、短縮すると、「ノー（no）」になります。「ノー」です。必ずしも、「ノウ（知る）」、英語の「k-n-o-w」ではなく、ではなく、ｎ－o です。「ノー、ストップ。そこには行くな。」　ですから、そこに戻ると、途方もない壁が、柵が、怖れが築かれていたのです。

あなたは何度も何度も、そこに戻ろうと試みました。そしてこの１週間という間、シャーンブラとして、私たちが今日、話していくことを知っていて、あなたはナストを取り戻そうとしてきました。あなた方のなかには、眠れない夜を過ごした人もいます。ここに来るのに、困難な旅をしてきた人もいます。なかには、ものすごいレベルの不安を体験した人もいます。吐き気を催すような感覚や　―　何と言うか　―　身体があらゆるものを拒絶する

ようなことまで体験した人もいます。なぜなら、あなたには、大きな停止標識が見えるからです　—　「ノー」が。あなたはプログラムされてきました。マインドにプログラムされ、ナストをもう、「使わない」ようにプログラムされてきたのです。いいですか、その点においては、完全な矛盾があります。ナストについてのあらゆるものが、完全なパラドックスです。

少し時間をとって・・・　私たちは、何かを無理矢理やって下さい、と言っているのではありません。ただ、少し時間をとって、あの４番目の足を感じてみて下さい。そのエネルギーは、常にそこにありましたが、とても、とらえどころのないものでした。あなたが何かをしようとする時、プロジェクトであったり、新しい試みをする時に、あなたは手を伸ばそうとします・・・　「あの、欠けているエネルギーは、どこにあるのだろう？　それを結びつけるもの（リンク）は、どこにあるのだろう？　それを実現化することができないように思えるのはなぜだろう？　常に苦労があるように思えるのは、なぜだろう？」　あなたは、ある意味で、ナストを探し求めているのですが、あなたのマインドは、こう言います。「それは、そこにはありません。それは、存在しません。あなたは自分をごまかしているのです。自己中心的なのです。」でも、なお、このように言い続けるものが、内側深くにあります。「でも、欠けているピースがあるのを、私は知っている。それは何だろう？　それは何なのか？　私自身の聖杯は、何なのか？」

多くの場合、あなたは、スピリットの意見に従います　—　あなた版のスピリットであり、真のスピリットではありません　—　あなたは私たちにも従います。「トバイアス、セント・ジャーメイン、クツミ、これをもたらす助けをして下さい。スピリット、これをもたらす助けを下さい。実現化する手助けをして下さい。」私たちにはできません。時に、あなたは、マインドに従うことがあります。あらゆる角度から、あらゆる側面から解明しようと格闘して、おおむね、あなたは疲れきってしまいます。そしてあきらめます。サレンダー（身をゆだね）します。フラストレーションを感じ、古い意識へ、従うことへと戻ります。

この３日間は、あなたにより、そして私たちにより、ナストをあなたの人生へ戻してあげるために取っておいた時間です。そのスツールの４番目の足が戻ってこれるように。けれど、それは、違う形で戻ってきます。ですから、あなたの古いナストを探しに行かないで下さい。それは違う形で戻って来ます。あなたは自分自身にチャレンジしていくことになります。もしかすると、他の人たちにまで、定義づけを挑もうとするかもしれません。数人の人は、自分はすでにそれを持っていると言うかもしれませんが、確信をもって言えますが、あなたは持っていません。（笑）

マインドがあなたに対して、ゲームをプレーしているのです。なぜなら、あなたがナストを得ると、そのバランスを人生に取り戻すと、まず何よりも、輝きを生み出します。アトランティスの時代から知ることのなかった、たやすさと、グレースを創り出します。言葉に尽くせないシンプルさと、クラリティを創り出します。それは宇宙的であり、人間的です　—　すべて同時に。あなたのクリスタルの・・・　あなたの内なるクリスタルの領域と、あなたの創造的な自己と、人間の自己を橋渡しするものです。それは、取り去られた、欠けている飛び石であり、様々な領域の間に、あなたがあちこちに、エネルギーを、楽に流すのを妨げてきたものです。

さて、私たちは、グループでこれをすることはできません。グループでの活性化はできません。ナストへと、誘導瞑想することはできません。なぜなら、どうなるかと言うと、あなたのマインドが、すぐにそれを創造しようとするからです。私たちがグループで誘導瞑想をすると、あなたは、他の人から、自分の代わりにそれを引き込んでもらおうと頼ることにもなるからです。それは、とても個別の、とても個人的なものです。あなたのエネルギーを見ていて言えるのは、そのナストは、創造的なノウイングネスは　—　直感ですらありません、創造的なノウイングネスです　—　戻って来る準備ができています。あなたの人生で、その時です。あなたは他のすべてのものを体験してきました。もう、その欠けている構成要素が、そのピースが戻って来る時です。

あなたが探しに行けば、みつけることはないでしょう。これはパラドックスです。何もしなければ、やって来ないでしょう。（少々、笑）　ですから、この３日間の間、特に・・・　それはもっと長くかかるかもしれませんが・・・　私たちは　—　何と言うか　—　あなたが選ぶなら　—　創造的なノウイングネスが再び戻って来て、あなたの人生のバランスを取り戻してくれる個人的なエネルギーを、あなたは創り出すでしょう。

あなたはおそらく、マインドに、肉体に影響を感じるでしょう。それらは、慣れていません。このエネルギーが何なのか、良く分かっていません。パニックに陥らないようにお願いしたいと思います。何か食べたものが悪かったか、何かしたからだ、とか、そのようなもののせいにしないようにして下さい。ただ、あなたがここで、シャーンブラとともにいることを、理解して下さい。あなたは、ここにいます　—　「あなたは」ここにいて　—　この欠けているピースを取り戻して、違うものとして戻してあげるのです。

アトランティスへ、明晰な旅（lucid journey）のようなことして、ナストを取り戻そうとはしないように、私たちはお願いします。あなたの身体やマインドに施された、残忍な手術へ戻り、取り消そうとはしないで下さい。それはできません。それは、その時のことです。あなた独自の安全な空間を創造し、ナストに橋をかけ、それが戻って来るための、あなた独自のやり方を生み出すようにお願いします。

それは、違うものになるでしょう。それは、ただならぬものになるでしょう。でも、ここでも、あなたはそれを取り戻すために、これだけの精神の闘いと、精神のジレンマに入りこむことにもなりかねません。でも、もしあなたがその地点にたどり着いたら、ナストを定義しようとして、それを探し求めて、これだけの内なる葛藤に入り込んだら、その時は、ただ、深呼吸をして下さい。深呼吸をして下さい。

どうやってやるかを教えることはできません。それが、もどかしい部分です。なぜなら、私がそうした瞬間に、それは、再び、消失するからです。隠れてしまいます。公式を与えることはできません。なぜなら、そういうものはないからです。それは、とても個人的なものです。それをやるための手法はありません。どんな種類の呪文もありません。あなたにかかっています。あなたにかかっていますが、私たちがこの「クラリティ・シリーズ」と「ティーチャー・シリーズ」の合間に、ここにいて、ナストを発見するというのは　－　再発見するというのは　－　何という完璧な場所であり、完璧な機会でしょうか。

この次の数日間、人生を続けて、楽しむのを続けて下さい。このことを、あまりにも心配しないようにして下さい。特に、あまり深刻にならないようにお願いします。深刻さは、ナストを追い出してしまいます。（笑）　深刻さは、マインドから来るものだからです。

あなた方が互いに話をする時は、ナストが何なのかを、他の人に教えようとはしないようにお願いしたいと思います。（笑）　なぜなら、それはあなたの体験であり、彼らが今、それについての自分たちの体験を持つことが、とても重要だからです。無理に進めることはできません。人工的に生産することはできません。私には、ナストは　－　この輝かしい、創造的なノウイングネスは・・・　そのような言葉を使うことすら、ふさわしくありません。なぜなら、それは、本当に、それ以上のものだからです　－　ナストは、実現化のグレースとたやすさを、夢の実現を可能にした、欠けているピースだからです。夢が、アストラルの領域に引きとどめられているのではなく、ナストが、それらをもたらしたのです。それは美しいものであり、あなた方１人ひとりが、あなた独自のやり方でそれを体験するのを、私が心から楽しみにしているものです。

繰り返しますが、巨大な稲妻のようなものだとか、圧倒的なスピリチュアルなオーガズムのようなものが起こるのだ、というような期待を持っていると、それはおそらく、あなたから逃げていくでしょう。ですから、あなたが長い間、持たなかった、最もパラドキシカルな、興味深いチャレンジが、ここであなたに定められたわけですが、その美しい面は、それが、あなたの人生を変えることになるということです。あなたの生き方を変えることになります。創造の仕方を変えることになります。

これだけの奮闘ではなく・・・　私は、「クリムゾン・サークル・エナジー・カンパニー」が、正しいやり方を、ぴったりの建物を、ぴったりの人たちを、資源を、ツールを探ろうとして、苦労していることを、例にとります。それは、これに取り組んできた人たちにとって、ナスト以前が、どんなものか、という素晴らしい見本になるからです。「クリムゾン・サークル・カンパニー」において、ナストがその位置におさまるようになるにつれて、あらゆるものが違う流れ方をするようになります。

今のところは、これ以上、言いたくありません。あなた方のマインドが動き始めるからです。（笑）　あなたは、ナストを、知的に処理しようとしますが、それはできません。あといくつか、ヒントを与えましょう。あなた方のなかには、この、いわゆる「インナー・チャイルド」について考えたり、不思議に思った人がいます。それは、ナストのひとつの側面です。なかには、あなたの創造性そのものについて考えてみたり、疑問に思った人もいます。それは、ナストのひとつの側面です。

それは、とても個人的なものです。それは、あなたのハートのエネルギーではありません。違うものです。あなたの身体のなかには存在しませんが、それは、あなたの周りの至るところにあります。それは、あなたの一部です。あなただけが　－　あなたしか、それをあなたの現実へ統合し、戻すことはできません。あなただけです。ですから私は、ファシリテーターの方全員に、古い手法を手放すようにお願いしたのです。このカンファレンスでは、このグループに対しては、古いやり方で実践するのを、手放して下さい。彼らは、とても興味深い進化を経験しようとしています。彼らにファシリテーションをしたければ、ただ、彼らとともに呼吸して下さい。なかにはすでにそうしている人もいます。そうですね！　ただ、彼らと一緒にいて下さい。あなたの愛を与えて下さい。あなたの思いやりを与えて下さい。

ナストについて、私たちがもうひとつ、言えるのは、それは、情熱の核であるということです。それは、薔薇の果実です。地上レベルでの情熱の表現です。

さて、それでは、シャーンブラの皆さん、もう、そのエネルギーをあなたの人生に戻し、流してあげる時です。でも、それはあなたにしか、できません。私たちは明日、クツミと続けていきます。その次の日は、セント・ジャーメインです。あなた方のほかのプレゼンテーションと、このギャザリングでの、シャーンブラの素晴らしいエネルギーとともに。

そして、そういうことなのです。
(And so it is.)

translator: mayumi （林　眞弓）

クリムゾン・カウンシルのトバイアスは、コロラド州ゴールデンのジェフリー・ホップにより提供されています。聖書のトビト記からのトバイアスの物語はクリムゾン・サークルのウェブサイトwww.crimsoncircle.comで見ることができます。トバイアスの資料は、世界中のライトワーカーとシャーンブラ達に、1999年８月（トバイアスが人類は破壊の可能性を脱して新しいエネルギーに入ったと話した時）以来、無償で提供されています。

クリムゾン・サークルは、新しいエネルギーに入る最初の人々に含まれる人間の天使の世界的なネットワークです。彼らがアセンション状態の喜びと挑戦を経験するに従い、彼らは他の人々の旅をシェアリングと世話とガイドによって支援します。毎月、７万人を越える訪問者がクリムゾン・サークル・ウェブサイトを訪れ、最新の資料を読み、自らの経験をディスカッションしています。

クリムゾン・サークルはコロラド州デンバー地域で毎月集まりがあり、そこでトバイアスはジェフリー・ホップを通して、最新の情報を提供します。トバイアスは、彼と天界のクリムゾン・カウンシルの他の存在達は実際には人間達をチャネルしていると述べています。トバイアスによれば、内側でそれを経験しながら、それを外側から見られるように、私達のエネルギーを読み、私達自身の情報を翻訳して私達に戻しています。クリムゾン・サークルの集会は一般に公開されていますが、予約をしていただいたほうがいいです。クリムゾン・サークルはその豊かさを世界中のシャーンブラの開かれた愛とギフトを通して受け取ります。

クリムゾン・サークルの究極の目的は、内なるスピリチュアルな目覚めの道のりを歩む人々に、人間のガイド、教師として奉仕をすることです。これは福音伝道の任務ではありません。むしろ内なる光は、人々をあなたの思いやりと世話を求め、あなたのドアステップに案内するのです。“剣の橋”の旅に船出しようとする比類なき、尊い人があなたのところにやって来る時、あなたはその瞬間に何をし、教えるべきかわかるでしょう。

もし、あなたがこれを読んでいて、真実と繋がりの感覚を感じるのなら、あなたは本当にシャーンブラです。あなたは教師であり、人間のガイドです。神性の種を、この瞬間に、あなたの内で花開かせ、そしていつもやって来させてください。あなたは決して一人きりではありません。世界中にファミリーがいて、あなたの周りの領域にも天使達がいるからです。